

平成 29 年 1 月 26 日

次世代イニシアティブ廃炉技術カンファレンス実行委員会

【申込み期限延期・パネル出展料無料】

第 2 回次世代イニシアティブ廃炉技術カンファレンス(NDEC-2)のご案内

<概要>

福島第一原子力発電所の安全な廃止措置が長期に亘る国家課題となる中、文部科学省の委託事業である「廃止措置研究・人材育成等強化プログラム」採択 7 機関*1 では、今後の原子炉廃止措置を担う若い技術者や研究者の育成に取り組んでいます。今後の我が国における原子炉の廃止措置に思いを致す時、これを担う人材の育成は、現在喫緊の課題であり、最重要事項の 1 つであると考えております。そこで、採択 7 機関を中心とした関係機関*2 は実行委員会を構成し、人材育成を目的とした学生のための「次世代イニシアティブ廃炉技術カンファレンス(NDEC*3)」を開催・運営しています。

第一回のカンファレンス「NDEC-1」は、平成 28 年 3 月 16 日に東北大学・青葉山キャンパスで成功裏に行うことができました。本年度実施する「NDEC-2」について以下のように開催させていただきます。

*1：東京工業大学、東京大学、東北大学、福井大学、福島高専、福島大学、地盤工学会

*2：原子力損害賠償・廃炉等支援機構、科学技術振興機構、日本原子力研究開発機構、国際廃炉研究開発機構

*3：Conference for R&D Initiative on Nuclear Decommissioning Technology by the Next Generation

(1) 実施内容

- ① 募集する研究発表は、福島第一原子力発電所の廃炉を念頭に置いた下記専門分野の研究とします。
 - a) 廃止措置時の設備管理(検査、劣化評価、補修等)に関する研究
 - b) 遠隔技術に関する研究
 - c) 燃料デブリ処理、放射性廃棄物の処分にに関する研究
 - d) 核種分析に関する研究
 - e) その他（例：原子炉廃止措置研究、シビアアクシデント研究など）
- ② 優れた研究内容あるいは優れた発表を行った学生には、本カンファレンス実行委員会が表彰いたします。なお、評価基準は次の点を重視します。
 - ・福島第一原子力発電所の廃炉の現状と課題を理解して研究を実施しているか。
 - ・積極的な姿勢で研究を実施しているか。

(2) 想定規模

口頭発表、ポスター発表件数は合わせて 50 件以上募集する。

(3) 発表内容

- ① 学生の廃止措置関連研究への取組みを発表する場とする趣旨から、完成度や現在の成果等は問わない。研究テーマ、目的、適用手法、実験方法等を含む研究の取組状況を示した現状報告でもよい。
- ② 口頭発表は1件15分(質疑応答含む)とし、パワーポイントを用いて行うものとする。ポスター発表はA0サイズで1枚とする。

(4) 開催日時、会場等

日時：平成29年3月7日(火) 9:00~18:00 (学生交流会：18:10~20:00)

場所：東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館

参加費：無料

学生交流会費：学生1,000円、社会人4,000円

企業パネル代：~~20,000円~~ 無料にしました。

(5) 申し込み方法

発表及び参加希望者は、「NDEC-2 参加申込 Web ページ (JST)」をとおして申し込んでください。

JST NDEC-2 参加申込 Web ページ：

http://www.jst.go.jp/nuclear/training/training_ndec2.html

申し込みの締切りは平成29年1月27日(金) 以下の様に延期します

・発表：平成29年2月3日(金) (発表要旨提出も合わせて)

・企業パネル出展：平成29年1月31日(火)(参加登録のみ可、データ提出は2月10日(金)まで)とします。

(参加のみの希望者は、2月28日(火)までとします)

(6) 問合せ先・申込に関する問合せ先

問合せ先

東京工業大学 先導原子力研究所 廃止措置プログラム室 佐藤勇

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1-N1-12

電話：03-5734-2953

メールアドレス：decomi2@nr.titech.ac.jp

申込に関する問合せ先

科学技術振興機構 (JST) 環境エネルギー研究開発推進部 原子力研究グループ

東京都千代田区五番町7

電話：03-3238-7681

以上